

第6学年 国語科 物語から伝わってきたメッセージについて語り合おう
 ～『海のいのち』～ 学習指導者 西吉 亮二

<p>主張点</p>	<p>本単元の最初に試しの座談会を行い、「メッセージの基となる叙述を見付けることが難しい」等、メッセージをまとめることについての自分の課題を明らかにしました。その後、共通教材『海のいのち』で、メッセージをまとめる成功経験を積み、その成功経験を最終の座談会で生かせるようにしました。</p>
<p>前時までの学び</p>	<p>試しの座談会で感じた自分の課題を解決するために共通教材『海のいのち』の内容について人物関係図を使いながら読んでいきました。その中で見付けた登場人物の生き方が伝わってくる叙述等を基にメッセージをまとめてきました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を確認する。</p> <p>〈課題解決中〉 2 『海のいのち』を読んで感じたメッセージについて話し合う。</p> <p>3 自分のメッセージを再考する。</p>	<p>子供たちと一緒に考えた、自分が選んだ『いのち』シリーズで座談会をするための計画、<u>座談会プラン</u>を補助黒板に示しておき、前時までにどのようなことを学習してきたのか等を説明させながら本時の学習課題を設定しました。</p> <div data-bbox="443 846 689 987" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="715 846 1394 981" data-label="Text"> <p>前の時間は『海のいのち』から伝わってきたメッセージをまとめたので今日は、そのメッセージについて座談会をして、自分のメッセージをよくしたいです。</p> </div> <div data-bbox="427 994 1394 1079" data-label="Text"> <p>学習課題：『海のいのち』座談会をして、自分のメッセージをよりよくしよう</p> </div> <p>自分が考えたメッセージとその理由について友達と共有する際には、教材文の全文を拡大して示したボードに一人一人色の違うメッセージカードを集約させた<u>メッセージボード</u>を使いました。また、拡大した教材文には自分がメッセージを考える際の理由となった叙述にメッセージカードと同じ色の付箋を貼るようにしました。そうすることで、メッセージは違っていても理由となった叙述は同じであったり、同じ叙述を選んでいるのにメッセージが違っていたりすることなどに気が付きやすくなり、自分のメッセージを再考することにつながっていきました。</p> <div data-bbox="427 1397 689 1621" data-label="Text"> <p>『千匹に一匹・・・』から僕は命を守る大切さということを考えたけど、確かに海への感謝も感じるね。</p> </div> <div data-bbox="699 1397 960 1621" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="970 1397 1410 1621" data-label="Text"> <p>メッセージは、「命への感謝」だよ。この父の言葉や与吉じいさの『千匹に一匹・・・』という言葉、太一の様子など、命への感謝を感じる部分がたくさんあるからだよ。</p> </div>
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学びを振り返る。</p>	<p>振り返りでは、本時できたこと・分かったこととその理由についてノートに記述した後、単元の最初に行った試しの座談会でメッセージをまとめる際に感じた自分の課題は解決できているかと、その理由についても振り返るようにしました。</p> <div data-bbox="405 1711 651 1890" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="660 1823 1410 1921" data-label="Text"> <p>友達の話聞いて自分のメッセージに自信がもてたよ。最初よりもメッセージをまとめられるようになったよ。</p> </div>
<p>考察</p>	<p>座談会を行う際に、一つグループを取り上げて座談会のモデルを示す等の工夫があれば、全てのグループで考えがより深まる座談会につながったと考えられる。</p>